

文京区ごみと資源に関する事業所アンケート調査票

● ご記入に際してのお願い

- 1 事業活動で発生するごみと資源（紙くずや生ごみなどのごみ、古紙やびん・缶類などの資源）についてお答えください。建設業で発生する建設廃材、製造業の製造ラインから出る廃棄物などは除きます。
- 2 アンケートは、このアンケート調査票が届いた事業所単位（たとえば、〇〇会社△△支店ならば△△支店の状況）でお答えください。
- 3 このアンケートのご回答は、貴事業所のごみの管理を担当されている方にお願いいたします。
- 4 ご回答は次のようにお願いいたします。
 - ✧ 回答が重複してしまうため、この調査票又はオンラインフォームのどちらかのみご回答ください。
 - ✧ 各質問の回答項目番号に○を付けてください。
 - ✧ その他の（ ）内は、具体的にお書きください。

ご回答いただいた内容は、すべて統計処理し、個別の調査内容について公表することは一切ございませんので、ぜひご協力くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

問1 貴事業所のごみの処理状況についておたずねします。

廃棄物処理法第3条では、「事業者は、その事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければならない」と定めています。

貴事業所では、主にごみをどのように処理していますか。（○はひとつ）

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1 一般廃棄物処理業者に委託している | →問2へお進みください。 |
| 2 区の収集に出している | →問3へお進みください。 |
| 3 自社で清掃工場に持ち込んでいる | →問4へお進みください。 |

問2は、問1で「1 一般廃棄物処理業者に委託している」とご回答の方におたずねします。

問2 一般廃棄物処理業者への委託についておたずねします。

（1）一般廃棄物処理業者に委託している理由をお答えください。（○はいくつでも）

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1 料金が安いから | 2 収集日が多いから |
| 3 商店街などで共同で委託しているから | 4 希望する時間に収集してくれるから |
| 5 ごみ集積所まで運ぶ必要がないから | 6 本社や本部の指示だから |
| 7 ごみの量が1日50kgを超えているから | |
| 8 排出事業者として廃棄物を適正に処理する必要があるから | |
| 9 その他（具体的に | ） |

（2）一般廃棄物処理業者に委託し始めた時期をお答えください。（○はひとつ）

- | | | | |
|-----------|--------|--------|-----------------|
| 1 1年以内 | 2 3年以内 | 3 5年以内 | 4 5年より前から委託していた |
| 5 よくわからない | | | |

1 把握している 2 把握していない

(4) 一般廃棄物処理業者との契約形態をお教えてください。(○はひとつ)

1 ごみ量に応じて料金が上がる契約 2 ごみ量に関係なく料金は一定の契約

3 その他(具体的に)

問3 ごみ集積所への排出についておたずねします。

(1) 貴事業所では、いつごみを出していますか。(○はひとつ)

1 収集日の前日の夜	2 収集日の朝	3 収集車が来る時間に合わせて
4 その他(具体的に		)

※事業所と住宅が一緒の場合、家庭ごみと分けて事業系有料ごみ処理券を貼付する必要があります。
(ごみ・資源ごとに○をひとつ付けてください)

1 貼付している
2 貼付していない

- 1 貼付している
- 2 貼付していない
- 3 資源は出していない

(3) 事業系有料ごみ処理券についておたずねします。事業系有料ごみ処理券はどちらで購入していますか。(○はひとつ)

1 コンビニエンスストア 2 スーパー・生協
3 その他（具体的に

(4) 事業系有料ごみ処理券で一番利用されている券種はどの券ですか。(○はひとつ)

1 70L券 2 45L券 3 20L券 4 10L券

(5) 貴事業所では、可燃ごみの収集1回当たりどのくらいのごみを集積所に出していますか。おおよそで結構ですので45L袋に換算してお答えください。

11

(6) 一般廃棄物処理業者に委託していない理由をお答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1 ごみの量が少ないから | 2 料金が安い(高そうだから) |
| 3 どこに連絡してよいかわからないから | 4 優良な業者がわからないから |
| 5 契約などの手続きがたいへんそうだから | |
| 6 その他(具体的に |) |

(7) 今後、一般廃棄物処理業者に委託するお考えはありますか。(○はひとつ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 条件次第では委託したい | →(8)へお進みください。 |
| 2 委託するつもりはない | →問4へお進みください。 |

(8)は、(7)で「1 条件次第では委託したい」とご回答の方におたずねします。

(8) どのような条件なら一般廃棄物処理業者に委託したいですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1 料金が安い | 2 毎日収集する |
| 3 排出する時間に合わせて収集する | 4 早朝収集をする |
| 5 夜間収集をする | 6 事務所や店の前や中まで取りに来てくれる |
| 7 信頼できる業者である | 8 契約などの手続きが簡単である |
| 9 その他(具体的に |) |

問4 差し支えなければ、1か月当たりのごみ処理費用をお答えください。(○はひとつ)

- | | | |
|---------------------|--------------------|---------------------|
| 1 500円未満 | 2 500円以上～1000円未満 | 3 1000円以上～2000円未満 |
| 4 2000円以上～5000円未満 | 5 5000円以上～10000円未満 | 6 10000円以上～20000円未満 |
| 7 20000円以上～50000円未満 | 8 50000円以上～ | 9 わからない |

問5 貴事業所で取り組んでいるごみ減量・リサイクルについておたずねします。

(1) 貴事業所では、現在どのような取組を行っていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1 ISO14001を取得し、ごみの減量・環境負荷の低減に努めている | |
| 2 事務用品などに再生品を積極的に使用している | |
| 3 ごみ・資源の発生量を正確に把握し、ごみの減量に努めている | |
| 4 ごみの発生抑制・資源化について、具体的な目標を作っている | |
| 5 職場に資源(紙、びん、缶、ペットボトルなど)の分別ボックスを設置している | |
| 6 ごみの減量やリサイクルの推進について、従業員教育を行っている | |
| 7 食品廃棄物を肥料化している | |
| 8 特に何もしていない | |
| 9 その他(具体的に |) |

(2) 今後、貴事業所がごみ減量を進めていくために、支援や情報が必要ですか。(○はひとつ)

- | | |
|---------|---------------|
| 1 必要である | →(3)へお進みください。 |
| 2 必要はない | →問6へお進みください。 |

(3) は、(2) で「1 必要である」とご回答の方におたずねします。

(3) ごみの減量を進めるためにどのような支援や情報が必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 業種別のごみ減量マニュアルの提供 | 2 法律や条例等の規制に関する情報提供 |
| 3 収集業者や処理業者に関する情報提供 | 4 事業所の特性に合わせた減量相談の実施 |
| 5 先進的な取組を行っている事業所の事例紹介 | 6 他の事業所と意見交換ができる場の設置 |
| 7 その他(具体的に |) |

問6 区の事業系リサイクルシステム「R(リ)サークルオフィス文京」についておたずねします。

オフィスから出る古紙等をリサイクルするしくみとして、「R(リ)サークルオフィス文京」があります。R(リ)サークルオフィス文京専用袋でお出しいただいた資源を、原則として事業所まで取りにうかがいます。

(お問い合わせ: 文京区リサイクル事業協同組合 電話 3816-3090)

(1) 「R(リ)サークルオフィス文京」を利用していますか。(○はひとつ)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 利用している | → 問7へお進みください。 |
| 2 以前は利用していたが、今は利用していない | → (2) ~ (4) へお進みください。 |
| 3 利用していない | → (2) ~ (4) へお進みください。 |

(2) ~ (4) は、(1) で「2 以前は利用していたが、今は利用していない」「3 利用していない」とご回答の方におたずねします。

(2) 「R(リ)サークルオフィス文京」を利用していない理由をお答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1 資源が出ないあるいは少量だから | 2 区の資源の収集日に出しているから |
| 3 無料又は安価な方法でリサイクルしているから | 4 保管しておく場所がないから |
| 5 分けるのに人手がいるから | 6 有料であるから |
| 7 機密書類の処理などは外部にまかせられないから | 8 知らなかったから |
| 9 その他(具体的に |) |

(3) 「R(リ)サークルオフィス文京」に関心はありますか。(○はひとつ)

- | | |
|---------------|------------|
| 1 もう少し詳しく知りたい | 2 あまり関心はない |
|---------------|------------|

(4) 「R(リ)サークルオフィス文京」を利用するための条件は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------------|--------------------|
| 1 従来よりも処理費用が安くなること | 2 分別の手間があまりかからないこと |
| 3 保管や持ち出しの負担が少ないこと | 4 排出量が少量でも参加できること |
| 5 回収の回数や場所など、事業所の要望に合わせた回収システムが選べること | |
| 6 その他(具体的に |) |

問7 食品ロス問題についておたずねします。

食品ロス問題は、世界的にも大きな課題となっています。日本では年間約 472 万トンの食品ロスが生じており、そのうちの約半数である 236 万トンが事業系食品ロスであると推計されています。

(1) 食品ロス問題に関心がありますか。(○はひとつ)

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1 非常に関心がある | 2 ある程度関心がある | 3 あまり関心がない |
| 4 まったく関心がない | 5 わからない | |

(2) は、飲食業の方におたずねします。

(2) 「食品ロス」についてどのような取組を実施していますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| 1 食材を買いすぎない | 2 食材の在庫をこまめにチェックする |
| 3 作りすぎない | 4 ごはんの量を調整して提供している |
| 5 小盛りメニューを提供している | |
| 6 宴会時の食べきり(3010 運動)を推奨している | |
| 7 食べ残した料理の持ち帰りに対応している | |
| 8 区の『ぶんきょう食べきり協力店』に登録している | |
| 9 食材・食品を寄付する(フードバンク※など) | |
| 10 フードシェアリングサービス※を利用している(サービス名 |) |
| 11 特に取り組んでいることはない | |
| 12 その他(具体的に |) |

※フードバンクとは、食品を取り扱う企業等から、まだ安全に食べられるのに廃棄されてしまう食品や製造工程で発生する規格外品等の食品を引き取り、福祉施設等へ無料で提供する団体や活動のことです。

※フードシェアリングサービスとは、売り切れずに食品ロスになりそうな食べ物を消費者のニーズとマッチングさせることで、食品ロスの発生や無駄を減らすしくみです。

問8 プラスチックごみ問題についておたずねします。

プラスチックごみ問題は、世界的にも大きな課題となっています。

2022 年 4 月にプラスチック資源循環促進法が施行されました。

プラスチックの資源循環に向けては「プラスチック使用製品設計指針と認定制度」や「特定プラスチック使用製品の使用の合理化」、「製造・販売事業者等による自主回収・再資源化」、「排出事業者による排出の抑制・再資源化等」に取り組むことが重要です。

(1) プラスチックごみ問題に関心がありますか。(○はひとつ)

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1 非常に関心がある | 2 ある程度関心がある | 3 あまり関心がない |
| 4 まったく関心がない | 5 わからない | |

(2) 貴事業所では、プラスチックごみの減量・リサイクルに取り組んでいますか。(○はいくつでも)

- 1 使い捨てのプラスチック製品を使用しないようにしている
- 2 プラスチックの代替品がある場合にはそちらを選んでいる
- 3 詰め替え可能な製品を使用している
- 4 従業員にプラスチックごみを減らすよう教育している
- 5 従業員にマイバッグやマイボトルの使用をすすめている
- 6 ペットボトルの使用を控えている
- 7 ペットボトルを分別している
- 8 ペットボトル以外のプラスチック容器を分別している
- 9 特に取り組んでいない
- 10 その他(具体的に

)

問9と問10は、おおよそで結構ですのでお答えください。わからない場合は「⑫わからない」の欄に○を付けてください。

問9 ごみと資源の処理方法についておたずねします。

品目ごとに該当するものに○を付けてください。処理方法が2つ以上ある場合は、主な処理方法をお答えください。「⑪その他」とお答えの場合には、具体的にご記入ください。処理方法がよくわからない場合には、「⑫わからない」に○を付けてください。

(建設業で発生する建設廃材、製造業の製造ラインから出る廃棄物は除きます。)

品 目	① 出 ない	② 廃 棄 物 処 理 業 者 に 委 託	③ 自 社 で 処 理 施 設 に 持 込	④ 区 の ご み 収 集 に 排 出	⑤ 区 の 資 源 分 別 収 集 に 排 出	⑥ 自 社 内 で 処 理	⑦ 有 価 で 業 者 に 売 却	⑧ 無 償 で 業 者 が 引 き 取 り	⑨ 納 入 業 者 に 引 き 渡 し	⑩ 区 の 事 業 系 リ サ イ ク ル シ ス テ ム	⑪ そ の 他 (具 体 的 に)	⑫ わ か ら な い
ア 新聞紙、折込チラシ												
イ 雑誌・パンフレット												
ウ 段ボール												
エ コピー・OA用紙												
オ その他リサイクル可能な紙												
カ 茶殻・残飯などの生ごみ												
キ 紙くず・木草などの可燃物												
ク 飲料用びん類												
ケ 飲料用缶類												
コ ペットボトル												
サ プラスチック												
シ ガラス・瀬戸物・金属などの不燃物												

問 10 ごみと資源の発生量についておたずねします。

おおよそで結構ですので1週間の発生量についてお答えください。品目ごとに該当する発生量に○を付けてください。1週間の発生量が1 t 以上の場合には、具体的な量を kg 単位でご記入ください。発生量がよくわからない場合には、「⑪わからない」に○を付けてください。

(建設業で発生する建設廃材、製造業の製造ラインから出る廃棄物は除きます。)

発生量のめやす

- ・生ごみをポリ容器（45 L 容器）に入れたときの重量は、約 20kg です。袋の場合は、45 L 袋で約 12kg です。
- ・OA用紙は、A 4 サイズのものが 1,000 枚（束ねると高さ約 10 cm）で約 4 kg です。
- ・ペットボトルは 1 本あたり 500ml が約 25 g、2 L が約 60 g です。
- ・びんは、1 本あたり一升びんが約 1 kg、ビール大びんが約 600 g です。
- ・缶は、1 本あたりアルミ缶が約 15 g、スチール缶が約 30 g です。

品 目	1 週間の発生量										
	① 出 な い	② 500 g 未 満	③ 500 g 以 上 1 kg 未 満	④ 1 kg 以 上 3 kg 未 満	⑤ 3 kg 以 上 10 kg 未 満	⑥ 10 kg 以 上 30 kg 未 満	⑦ 30 kg 以 上 100 kg 未 満	⑧ 100 kg 以 上 300 kg 未 満	⑨ 300 kg 以 上 1 t 未 満	⑩ 1 t 以上 (kg単位 で具体的にご記入く ださい。)	⑪ わ か ら な い
ア 新聞紙、折込チラシ											
イ 雑誌・パンフレット											
ウ 段ボール											
エ コピー・OA用紙											
オ その他リサイクル可能な紙											
カ 茶殻・残飯などの生ごみ											
キ 紙くず・木草などの可燃物											
ク 飲料用びん類											
ケ 飲料用缶類											
コ ペットボトル											
サ プラスチック											
シ ガラス・瀬戸物・金属などの不燃物											

<貴事業所についておたずねします。> (○はひとつ又は記入)

(1) 業種について、該当するものに○を付けてください。なお、業種が2つ以上該当する場合には代表的な業種をお答えください。(○はひとつ)

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 1 建設業 | 2 出版・印刷関連の製造業 | 3 その他の製造業 |
| 4 卸売業 | 5 コンビニエンスストア | 6 スーパー・生協・百貨店 |
| 7 その他小売店 | 8 ファミリーレストラン | 9 ファストフード店 |
| 10 その他の飲食・宿泊業 | 11 金融・保険・不動産業 | 12 教育・学習支援業 |
| 13 医療施設・福祉施設 | 14 その他のサービス業 | 15 公務 |
| 16 その他(具体的に | |) |

(2) 貴事業所はお住まいを兼ねていますか。(たとえば、建物の1階が店舗や作業所でその2階にお住まいの場合が該当します)(○はひとつ)

- 1 兼ねている 2 兼ねていない

(3) 従業員数は社長、店主、パート、アルバイトを含めて何人ですか。(たとえば、パート、アルバイトがおらず、社長、店主など1人のみの事業所は「1」とご記入ください)

					人
--	--	--	--	--	---

(4) 延床面積について、㎡又は坪でお答えください。よくわからない場合は、おおよそで結構です。(○はひとつ)

- | | |
|------------------------------------|------------------------------|
| 1 30㎡(9坪)未満 | 2 30㎡(9坪)以上～100㎡(30坪)未満 |
| 3 100㎡(30坪)以上～300㎡(90坪)未満 | 4 300㎡(90坪)以上～1,000㎡(300坪)未満 |
| 5 1,000㎡(300坪)以上～3,000㎡(900坪)未満 | |
| 6 3,000㎡(900坪)以上～10,000㎡(3,000坪)未満 | |
| 7 10,000㎡(3,000坪)以上 | |

(5) 所在地域を右の例にしたがってご記入ください。

	町名	丁目	(例)	町名	丁目	
文京区		丁目	文京区	春日	2	丁目

<文京区の清掃・リサイクル事業について、ご意見・ご要望をご自由にお書きください。>

--

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

恐れ入りますが、この調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、

7月29日(月曜日)までにポストへ投函くださいますようお願いいたします。

※オンラインで回答した場合は、この調査票をポストへ投函する必要はありません。